



2021年5月31日

報道関係各位

大和物流株式会社
代表取締役社長 木下健治
大阪市西区阿波座一丁目5番16号

■延床面積を5倍に拡大し、保管・作業能力を増強 「滋賀物流センター」の建て替え工事が完了しました

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：木下健治）は、滋賀県湖南市において物流施設「滋賀物流センター」の建て替え工事を進めておりましたが、2021年5月31日に竣工しましたので、お知らせします。



【滋賀物流センター】

1. 建て替えの概要

滋賀県は、北陸・中京・京阪神の三経済圏を結ぶ交通の要衝であり、広域交通の利便性などから、製造業の拠点多く、物流ニーズも高い地域となっています。

当社では、2003年5月、滋賀県湖南市に滋賀物流センター（以下「本センター」）を開設し、建材や住宅設備機器の保管・輸配送拠点として稼働を開始しました。2018年1月には、お取引先様のエリア内物流拠点集約等に対応するため、敷地内に別棟を増築しました。

そしてこのたび、今後のさらなる物流ニーズの多様化を見据えた、物流基盤強化を目的に、本センターを平屋建てから地上3階建てにし、延床面積を約5倍に拡大する建て替え工事を行いました。本センターの総延床面積は、別棟を含めて18,788㎡（約5,683坪）となります。

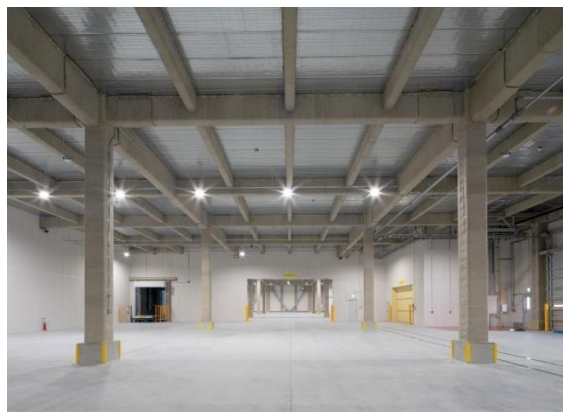
2. 本センターの特長

(1) 重量物の取扱いに最適な仕様

トラックバースは、低床式ホームを採用し、建材や電気機械などの重量物の取り扱いに最適な仕様になりました。倉庫内には貨物用エレベーター2基と垂直搬送機1基を設置することで、効率的に貨物を搬送できます。また、奥行10mの庇を備えているため、天候に左右されない入出庫が可能です。



【トラックバース】



【倉庫内観】

(2) 生産拠点に近く交通利便性に優れた立地

本センターは、名神高速道路「竜王インターチェンジ」から約10km、「栗東湖南インターチェンジ」から約11kmの距離に位置するとともに、国道1号へのアクセスに優れています。また、滋賀県内最大級の工業団地「湖南工業団地」に隣接し、企業の生産拠点が数多く立地していることから、製造業向けの物流拠点としても適しています。



【周辺地図】

3. 今後の運用

本センターは、広域交通の利便性を踏まえ、関西エリアに拠点を置くメーカーや流通業者向けに、効率的な保管・輸配送拠点として稼働します。また、沿岸部と比べて津波被害のリスクが少ない内陸部の立地特性を活かし、セキュリティ完備の文書保管倉庫としても運用します。

4. 施設概要

名 称	大和物流株式会社「滋賀物流センター」
所 在 地	滋賀県湖南市朝国字東 261-1
敷 地 面 積	14,722.85 m ² (約 4,453.66 坪)
延 床 面 積	本棟：15,356.00 m ² (約 4,645.19 坪) 別棟：3,432.00 m ² (約 1,038.18 坪) 合計：18,788.00 m ² (約 5,683.37 坪)
構 造 ・ 規 模	鉄骨造 地上 3 階建て 低床式
床 荷 重	1 階：2.0t/m ² 、2・3 階：1.5t/m ²
搬 送 設 備	貨物用エレベーター 2 基 (3.6t：1 基、4.6t：1 基) 垂直搬送機 1 基 (1.5t)
ア ク セ ス	名神高速道路「竜王インターチェンジ」から約 10 km、 「栗東湖南インターチェンジ」から約 11km
最 寄 り 駅	JR 草津線「三雲駅」から約 1 km
着 工	2020 年 7 月 22 日
竣 工	2021 年 5 月 31 日
稼 働	2021 年 6 月 1 日
施 主	大和物流株式会社
設 計 ・ 施 工	大和ハウス工業株式会社
運 営	大和物流株式会社
U R L	https://www.daiwabutsuryu.co.jp/center/shiga

●大和物流について

当社は 1959 年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立 62 年を迎えます。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、97 ヲ所・総延床面積約 28.9 万坪 (2021 年 3 月末時点) に上ります。また、ベトナムの現地法人を軸にグローバルへの展開も積極的に進めています。

以 上

お問い合わせ先

経営企画部 06-4968-6372

<ご参考>



【滋賀物流センター（左）と増築棟（右）】